

コンクリート構造技術規準 ー性能創造による設計・施工・保全ー 正誤表

頁	章	行	修正前原稿部分	修正後原稿部分
61	5.2 解説	5	この示方書では	この規準では
61	5.2	12	定めるものとする	定めるものとする _α
62	5.3 解説	15	設計作用の組合わせ	設計作用の組合せ
66	5.4.2 解説 図 5.4.1	13	α	$\underline{\alpha}$
67	5.4.2 解説	7～11	コロンが縦にそろっていない	
67	5.4.2 解説 図 5.4.2	20	セット後の緊張力が \underline{P}_t	セット後の緊張力は \underline{P}_t
68	5.4.2 解説	8～	凡例追加	E_p ：緊張材のヤング係数
68	5.4.2 解説 (ii)②	解 5.4.10 解 5.4.11	$\{1+a_{pp}(1+\phi/2)\} \cdot \Delta\sigma_{pcs} + a_{sp}(1+\phi/2) \cdot \Delta\sigma_{scs}$ $= n_p \cdot \{\phi(\sigma'_{cpt} + \sigma'_{cds}) + E_c \cdot \varepsilon'_{cs}\} \quad (\text{解 5.4.10})$ $\{1+a_{ps}(1+\phi/2)\} \cdot \Delta\sigma_{pcs} + a_{ss}(1+\phi/2) \cdot \Delta\sigma_{scs}$ $= n_s \cdot \{\phi(\sigma'_{cps} + \sigma'_{cds}) + E_c \cdot \varepsilon'_{cs}\} \quad (\text{解 5.4.11})$ <p>ただし、$a_{pp} = n_p \cdot A_p \cdot (1/A_c + e_p^2/I_c)$ $a_{ps} = n_s \cdot A_p \cdot (1/A_c + e_p e_s/I_c)$ $a_{sp} = n_p \cdot A_s \cdot (1/A_c + e_p e_s/I_c)$ $a_{ss} = n_s \cdot A_s \cdot (1/A_c + e_s^2/I_c)$</p>	$\{1+a_{pp}(1+\phi/2)\} \cdot \Delta\sigma_{pcs} + a_{sp}(1+\phi/2) \cdot \Delta\sigma_{scs}$ $= n_p \cdot \{\phi(\sigma'_{cpt} + \sigma'_{cdp}) + E_c \cdot \varepsilon'_{cs}\}$ $a_{ps}(1+\phi/2) \cdot \Delta\sigma_{pcs} + \{1+a_{ss}(1+\phi/2)\} \Delta\sigma_{scs}$ $= n_s \cdot \{\phi(\sigma'_{cps} + \sigma'_{cds}) + E_c \cdot \varepsilon'_{cs}\}$ <p>ただし、以下は同様</p>
69	5.4.2 解説	10	式 (解 5.4.12) の分母の $(1/A + e_{p+s}^2/I_c)$	式 (解 5.4.12) の分母の $(1/A + e_{p+s}^2/\underline{I}_c)$
72	5.4.4(2)	1	構造物周辺の <u>相対温度</u>	構造物周辺の <u>相対湿度</u>
103	6.5.1(3)	下から 3	……曲げおよび押被きせん断に対して……	……曲げおよび押抜きせん断に対して……
146	資料編 事例 1	4	「 <u>解決策実現への課題</u> 」の 1 行目 <u>既節</u> 構造物	既設構造物
146	資料編 事例 3	下から 9	「 <u>制約条件の解決策</u> 」の 14 行目 東海地震や <u>割断層</u>	東海地震や <u>活断層</u>
146	資料編 事例 3	下から 7	「 <u>制約条件の解決策</u> 」の 16 行目 <u>斜材</u> が劣化や破断に対して	<u>斜材</u> の劣化や破断に対して
162	資料編 事例 5	14	「 <u>性能創造の概要</u> 」の 2 行目 制約条件とその解決法方法	制約条件とその解決策
166	資料編 事例 7	9	「 <u>橋梁概要</u> 」の 7 行目 活荷重： <u>A</u> 活荷重	活荷重： <u>B</u> 活荷重
166	資料編 事例 7	14	「 <u>性能創造の概要</u> 」の 2 行目 制約条件とその解決法方法	制約条件とその解決策
167	資料編 事例 7	下から 12	「 <u>性能にかかわる要求事項とその照査</u> 」の 3 行目 • 供用性：材 <u>全</u> 差のある……	• 供用性：材 <u>齡</u> 差のある……
170	資料編 事例 9	9	「 <u>橋梁概要</u> 」の 7 行目 活荷重： <u>A</u> 活荷重	活荷重： <u>B</u> 活荷重
170	資料編 事例 9	14	「 <u>性能創造の概要</u> 」の 2 行目 制約条件とその解決法方法	制約条件とその解決策
奥付			コンクリート構造技術規準	コンクリート構造技術規準
奥付			Japan Prestressed Concrete <u>Engineering Association</u> , 2019	Japan Prestressed Concrete <u>Institute</u> , 2019